

看護部理念 あたたかい心のこもった看護、安全で信頼される看護を提供します。

「家族の心のケア」

富山ろうさい病院 緩和ケア認定看護師 はまだ あきこ
浜田 晶子

最近では、2人に1人ががんの診断を受け、がんは決して珍しい病気ではありません。大切なご家族が、がんと診断され、仕事や家事など日常生活を維持していくことに不安を抱えている方も多くいるのではないのでしょうか。「自分がつらくても本人はもっとつらいのだから、我慢しなくては・・・」と気持ちを抑えてしまう方もいます。不安と気持ちの落ち込み、眠れない、食欲がない、ご家族の経験する心の状態は、診断を受けたご本人と同様で第2の患者とも言われています。ご本人へのサポートと自分自身の仕事や家事などの両立で困ったとき、「がん相談支援センター」や「看護外来」へ相談をしましょう。患者ご本人を支えるためにもご家族である、あなた自身の体や気持ちを整えることも大切です。離れて住んでいたり、お仕事で一緒に過ごす時間がとれないという方も少なくないと思います。関係性は様々だとは思いますが、あたたかく支えていく方法を一緒に考えていきたいと思えます。

